

みなみ

No. 57

大阪市立南高等学校同窓会
〒542-0012 大阪市中央区谷町6-17-32
TEL 06-6762-0105

同窓会総会ご案内

- ・日時—平成29年9月16日(土)11時より
 - ・会場—大阪市立南高等学校内会議室(2F)
 - ・内容—総会及び、卒業生による朗読ライブ(3項に詳細)
- ※当日は本校文化祭です。こちらどうぞ!!

まず、三校同窓会が教育問題対策は一旦差し置き、これにより三校の統合が違つことが判明。委員会から受けた説明内容が違つことが判明。

さて、一同に会した会議では忌憚のない意見交換が行われ、その結果、教育委員会から受けた説明内容が違つことが判明。

本年一月三日、大阪市立西高等学校と大阪市立扇町総合高等学校、そして母校との三高校による統合の話が、高等学校教育審議会答申として発表されました。



母校統合による本会の現況

南・西・扇町高校統合答申の発表

同窓会会長 下島 仁士

委員会より改めて説明を求め、四月二六日、西高にて教育委員会より説明を改めて受けましたが、西高の問題は根が深く大変な問題であると再認識をした次第であります。

この事案に関しては、他高の深刻な問題であることから本誌では簡潔に以下の様に述べさせていた

昨年四月八日、堀江中学の狭隘問題(生徒数の増加と運動場の狭小化)解決のため西高関係者に何ら事前説明のないまま西高の敷地に堀江中学を移転し、西高をどうするかといった事は一切説明なしという事案が発生し、問題解決に向けた動きがないまま今日に至つたという、そういう経緯を持つた問題であります。

教育委員会は、西高の事案についてはお詫びをされたが、三校統合問題に関する見解については、あくまで「三校が統合する」という答申の発表であ

り、「三校統合決定」ではないという話をされてしまいました。しかしながら、あまりに政治的過ぎてこれ以上は論評できません。

西高の問題を含め、まだまだ流動的な動きのある状況でありますので、会員各位にはとにかく冷静さを保つて戴きたい。そして、少しの勇氣

適切な樂觀主義 前向きな明るさをもって乗り越えましょ

母校創立八〇周年記念行事は来年開催されます。(記事は五月二日現在)

さをかみしめ、幸運に感謝しながら、本年度も教職員が一致団結して生徒たちをしつかりと育て、「日本を知り、世界にはばたく」人材としてグローバル社会へ送り出さねばと決意を新たにしているところです。



ご挨拶
校長 勇士 幸子

同窓会会員の皆様には、つがなくお過ごしのことと存じます。皆様には日頃より本校の教育活動に格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私は、南高等学校の校長として三回目の春を迎えることとなり、このよ

さをかみしめ、幸運に感謝しながら、本年度も教職員が一致団結して生徒たちをしつかりと育て、「日本を知り、世界にはばたく」人材としてグローバル社会へ送り出さねばと決意を新たにしているところです。

本年三月に本校を卒業し、同窓会員として皆様のお仲間に加えていただいたのは、国語科七二名、英語科七八名の合計一五〇名(うち男子二八名で、南高等学校時代からの卒業者総数は二五、一三八名となりました。懐かしい学び舎からそれぞれの輝かしい未来に向けて初めの一步を踏み出した後輩を、これからもあたたかく見守って

さをかみしめ、幸運に感謝しながら、本年度も教職員が一致団結して生徒たちをしつかりと育て、「日本を知り、世界にはばたく」人材としてグローバル社会へ送り出さねばと決意を新たにしているところです。

今年度も、短歌や俳句、川柳などの作品や、読書感想文、エッセイなどのコンテストにおいて多くの生徒が賞をいただきました。エッセイコンテストで最優秀賞、二七歳からのメッセ

今年度も、短歌や俳句、川柳などの作品や、読書感想文、エッセイなどのコンテストにおいて多くの生徒が賞をいただきました。エッセイコンテストで最優秀賞、二七歳からのメッセ

今年度も、短歌や俳句、川柳などの作品や、読書感想文、エッセイなどのコンテストにおいて多くの生徒が賞をいただきました。エッセイコンテストで最優秀賞、二七歳からのメッセ

今年度も、短歌や俳句、川柳などの作品や、読書感想文、エッセイなどのコンテストにおいて多くの生徒が賞をいただきました。エッセイコンテストで最優秀賞、二七歳からのメッセ

今年度も、短歌や俳句、川柳などの作品や、読書感想文、エッセイなどのコンテストにおいて多くの生徒が賞をいただきました。エッセイコンテストで最優秀賞、二七歳からのメッセ

立八〇周年という節目の年を控え、同窓会の皆様にはますますご健勝で、各方面において活躍いただき、母校の更なる発展にお力添えをいただきますようお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

新入会員挨拶

国語科 南 佑佳

桜が風に舞うこの季節。南高校の門を初めてくぐった三年前が、つい最近のように感じます。本当にあつという間に過ぎていった、南高校での日々はとても充実したものでした。

特に強く心に残っているのが、三年生の時の体育祭と文化祭です。私は団長という役割に就き、学校行事に積極的に取り組みました。行事の度に沢山の人が支えてもらい、クラスメイトも沢山協力してくれました。団長になつたおかげで協力し合う楽しさ、支えてくれることへの感謝の気持ち、団結することの楽しさなど、沢山のことを学ぶことができました。もちろん、南高校で学ん

各期だより

母校に思うこと

高女二期 小國笑美子

だ国語力などすべて今生かされています。これからの進む道はそれぞれ違いますが、南高校の同窓会員として、何事にも一生懸命取り組んでいきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

先日、母校が統合するという情報を耳にし、一瞬すべてが止まった。冷静になり、まず自分が経験した市立高校と桜ノ宮高校両校がかつて存続問題で同窓会や関係団体が大変ご苦労されていた時代を思い出した。また、昭和二十三年から母校名が南・桜宮高校となり三年間あの旧校舎で併合していた事。桜ノ宮高校同窓会は特に女子校であの永年勤続の老女教師を中心とし毎日夜遅くまで会議を持ち、熱い思いでそれぞれの年代の卒業生が母校復帰活動に取り組み真剣さに圧倒されたのを今も目に焼きついてい

た。わが母校も古い校舎と狭い運動場問題解決の為、歴代校長を先頭に各方面に陳情、いくつかの候補地を選び、見学、一方「南」に固執して現地新築を望んだり、運動場問題解決と学校、父兄、同窓会より選出の役員が東奔西走、会議、陳情を重ね、ずいぶん曲折もあり難航していたが、或る年行政側から廃校？という言葉が飛び出て大騒ぎとなり二十年以上の歳月を経て現在地に新築、運動場は最も近い等解決となった。

然し、この歳月の間の在校生には新校舎完成（昭和六三）まで狭隘な小学校の教室や設備、運動場と高校三年間のいい思い出無きまま、さぞ不自由であったろうと今もって同窓会としてもあの時代の後輩に申し訳なく、会運営にもご協力をお願いしたものの、ひたすらご理解いただく事に頭が下がる思いがするのです。平成の時代校舎は建物と俱に教育内容の充実さも加え見事によりがえり明るい未来に向かって創立八〇、百年と希望をもっていたのが時代の変遷の

為、ただ母校愛だけでは片づけられぬ多くの背景で統合反対の大声あがる理由もなくこれから起る全てに注視しつつ静かに会の運びを当局に依頼するのみの心境です。

女二期も卒寿の道二年目に入り、会員数も少なくなつたもの、季節毎に相寄り母校の動静に関心をもち微力乍らお力になる事も考えご縁に感謝と幸せな日を過ごしています。

高校9期だより

古賀 昭良

9期・遊老会恒例の新年会を、29年1月20日にホテルグランヴィア大阪で開催。31名が集結し、和気藹藹のなか、懇談を深めることができました。年々、参加者は漸減傾向にあるが、動ける間は皆んなに再会したい...との気持ちが大きく、お互いの健康を確かめあう場面だつた。年齢的には喜寿と傘寿を迎えたメンバーであり当時の南区界隈の昔話に華が咲き、賑やかな談笑のうちに来年も是非、顔を出したい、との

気持ちを表しながら帰路に向かった半日だつた...



写真は9期会

高校十二期だより

服部 隆

昨年10月2日、中央区東心斎橋の「オ・セイリュウ」にて四十二名の参加で十二期会を催しました。二次会は近くの「ジャンカラ」で二部屋に分かれてのど自慢を披露し楽しいひと時を過ごしました。次回もお元気で、ご参加いただけますように。

高校20期だより

あのころ、君も青春だった来年3月「二〇期生卒業五〇周年記念同窓会」を開催します。来年3月で早や50年になります。

団魂の世代の最後期に生まれ、戦後の高度経済成長のなかで生きてきた私たちの世代です。これまでも、同窓生の努力で何度か同窓会がありました。今回、卒業50年という大きな節目の同窓会を企画します。そして、それにふさわしく、出来るだけ多くの同窓生が集まれる場にしたしたいと思います。

▼日 程：二〇一八年三月一八日(日)午後一時〜午後三時三〇分

▼会 場：上本町六丁目「たかつガーデン」(大阪府立教育会館)で開催します。現在、実行委員会でも内容などは現在企画中です。

※お問い合わせ

- 西岡 健一 一五七八〇九四四
- 東大阪市若江西新町 一丁目五番三十四号
- 携帯090-9894-6558

◆平成28年度
ご寄付を頂いた方

高女2期小国笑美子
高女3期中山 郁代
高女7期谷川 和子
高4期 池田 裕
高11期 伊藤 康夫
高11期 谷川 光枝
高12期 澤 孝子
高13期 服部 隆
高13期 上村 和以
高13期 平野 敬太
高13期 高木 興彦
高18期 末次 正明
高23期 坂巻 玲子
高28期 陳 昇
合計 14名

◆歓迎
新入幹事のみなさん

高橋 真末
舛田 朱里
美馬 佐也香
滝本 帆花
井上 鴻
秋田 美幸
川西 寿奈
南 佑佳

よろしくお願ひいた
します。

◆平成28年度

会務報告

4月1日 着任式
4月8日 入学式
4月10日 常任幹事会・幹事
5月26日 新旧合同懇親会
6月27日 会報誌作成
8月20日 役員会・常任幹事会
9月17日 同窓会総会・文化祭
10月1日 役員会・常任幹事会
1月17日 新年互礼会
2月18日 正副会長会・常任幹事会



3月1日 卒業式
3月21日 入学者オリエンテーション
3月25日 統合問題対策委員会
以上



ご退職されました

英語科 森長大輔先生
二学期よりお世話になりました。この度、ご退職されることとなりました。

転勤されました

事務室 松田映子事務長
四年間お世話になりました。このたび、桜宮高校に転勤されました。

国語科 秋本みゆき先生

十一年間お世話になりました。この度、市立高校へ転勤されました。

社会科 上野正明先生

八年間お世話になりました。この度、咲くやこの花高校に転勤されました。

英語科 辻誠雄先生

四年間お世話になりました。この度、第2工芸高校に転勤されました。

国語科 門永友里先生

二年間お世話になりました。この度、汎愛高校へ転勤されました。

英語科 井上祐子先生

二年間お世話になりました。この度、市立高校に転勤されました。

着任された先生方

事務室 中野博之さん

教育委員会事務局経営管理センターからお越し頂きました。事務長としてお世話になります。

国語科 佐藤和幸先生

咲くやこの花高校からお越し頂きました。

国語科 塚田恵美子先生

都島工業高校からお越し頂きました。

社会科 渡邊邦雄先生

咲くやこの花高校からお越し頂きました。

数学科 松原量治先生

今年度お世話になることになりました。

英語科 村上直子先生

咲くやこの花高校からお越し頂きました

英語科 岡田奈緒美先生

今市中学校よりお越し頂きました

英語科 河原浩史先生

今年度お世話になることになりました。

英語科 小原萌先生

長吉西中学校からお越し頂きました。

平成28年度
卒業生進路状況
(合格述べ件数)

◆国立立大学 (7名)	大阪大	1
	和歌山大	1
	広島大	1
	高知大	1
	滋賀県立大	1
	奈良県立大	1
	兵庫県立大	1
◆私立立大学 (262名)	創価大	2
	大谷大	1
	京都外国語大	9
	京都産業大	5
	京都女子大	9
	京都造形芸術大	2
	京都橘大	3
	京都文教大	1
	同志社大	2
	同志社女子大	9
	佛光大	3
	立命館大	8
	龍谷大	13
	追手門学院大	6
	大阪大谷大	3
	大阪経済大	5
	大阪経済法科大	20
	大阪産業大	2
	関西大	23
	関西外国語大	22

◆私立短大 (11名)	関西福祉科学大	20
	近畿大	25
	四天王寺大	7
	摂南大	6
	帝塚山学院大	5
	梅花女子大	1
	羽衣学園大	1
	阪南大	14
	桃山学院大	3
	大和大	1
	大手前大	3
	関西学院大	5
	甲南大	3
	甲南女子大	2
	神戶松蔭女子学院大	1
	神戶女子学院大	3
	神戸女子大	1
	武庫川女子大	5
	畿央大	3
	帝塚山大	3
	奈良大	1
	立命館アジア太平洋大	1
◆私立短大 (11名)	大阪キリスト教短大	2
	大阪女学院短大	1
	大阪国際大学短期大	1
	大阪信愛学院短期大	1
	関西外国語短大	2
	常盤会短大	1
	武庫川女子短大	1
	創価女子短大	1
	白鳳女子短大	1

同窓会総会・朗読ライブ
「森鷗外朗読コンテスト・最優秀賞受賞・山椒大夫」を聴く!

同窓会総会特別イベントとして
本校同窓生・山本弥生さん(高校66期・現近畿大学3回生)と彼女を指導した坂巻玲子(高23期・フリーアナウンサー)との師弟コラボレーション朗読を総会終了後行います。ぜひご来校ください。
「安寿とその母の悲運の生涯から厨子王との再会」感動的なラストシーン「までの格調高いまさに鷗外文学の最高峰ともいえる作品を「日本一受賞」の後輩が朗読します。圧巻です。

ある指導によりめきめき上達、坂巻も8年前から応援指導。その活動実績を評価され「朗読研究会」から昨年「朗読研究会」にクラブ昇格しています。いまや難関の「朗読のインターハイ」ともいえる
◆「NHK杯全国高校朗読コンテスト」常連出場校となりました。その実績は大阪大会を経て全国大会6年連続出場、全国6位以内入賞(倍率35倍)。他にも
◆「全国高校総合文化祭」に5年連続出場。
◆テレビでは
関西テレビ「となりの人間国宝」で織田信成くと出演、同じく
関西テレビ「関西ワンドー」
「関西熱血おしえびと」
ラジオ関西「高校生マイクバトル」など、
マスコミ媒体にも数多く出演、その活動の場はさ

らに広がり、活躍はまことに誇り高く嬉しいかぎりです。
また、この部の嬉しい特徴は、歴代卒業生が忙しい時間を縫ってコンテスト前になると集中指導に母校を訪れてくれていいます。その結束力は感動的です。ぜひ、この機会に母校をお訪ねください。

同窓会ホームページのご案内



ホームページ・Facebookで情報発信を行なっています。(WEBサイトでは本誌のカラー版が見られます)
検索サイトで「大阪市立南高等学校同窓会」でポチ!
担当: 高36期 佐竹 宏康 hsatake1008@gmail.com

役員・顧問	会長 下島 仁士 高18
副会長 岡本佳代美 高23	江見 正弘 高30
書記 佐竹 宏康 高36	岡本 智子 高30
会計 餅井 輝子 高29	相談役 那須 和美 高18
会計補佐 佐藤行一郎 高11	北川 雅詳 高18
顧問 畑中 茂 高28	小国笑美子 高2
谷川 和子 高7	吉崎 襄 高3
服部 隆 高12	